

## 幼稚園より

アドヴェント礼拝
11/22 <sup>木</sup> 30 <sup>金</sup>
12/ 7 <sup>金</sup>
保護者会クリスマス礼拝
12/ 6 <sup>木</sup>
クリスマス礼拝
12/14 <sup>金</sup>
3学期始業礼拝
2019年1/8 <sup>火</sup>
聖書を学ぶ会
2/ 4 <sup>月</sup>
卒園礼拝(年長児)
3/ 7 <sup>木</sup>
終業礼拝
3/14 <sup>木</sup>
卒園式
3/15 <sup>金</sup>

(教論 鈴木 洋光)

## 初等部より

感謝祭礼拝
11/20 <sup>火</sup>
アドヴェント・コンサート
11/30 <sup>金</sup>
18:30開演
演奏 オルガン:長田 真実氏
主な曲目 JS/PVA: 前奏曲とクーガート長調BWV 541 N.ブルーンズ: いざ来ませ、異邦人の救いほよ M.レーガー: クリスマス入場無料
保護者のためのクリスマス礼拝
12/ 7 <sup>金</sup>
クリスマス讃美礼拝
12/20 <sup>木</sup>
初等部チャペルコンサート
2019年2/21 <sup>木</sup> 15:40 - 16:30
初等部米山記念礼拝堂
ハンドベルクワイア、聖歌隊、トランペット鼓隊
卒業礼拝
3/ 6 <sup>水</sup>
9:10 - 9:50
初等部米山記念礼拝堂
説教 小澤 淳一(初等部宗主任)
6年生を送る礼拝
3/12 <sup>火</sup>
初等部米山記念礼拝堂

(宗教主任 小澤 淳一)

## 中等部より

感謝祭礼拝
11/20 <sup>火</sup>
アドヴェント・コンサート
11/30 <sup>金</sup>
18:30開演
演奏 オルガン:長田 真実氏
主な曲目 JS/PVA: 前奏曲とクーガート長調BWV 541 N.ブルーンズ: いざ来ませ、異邦人の救いほよ M.レーガー: クリスマス入場無料
保護者のためのクリスマス礼拝
12/ 7 <sup>金</sup>
クリスマス讃美礼拝
12/20 <sup>木</sup>
初等部チャペルコンサート
2019年2/21 <sup>木</sup> 15:40 - 16:30
初等部米山記念礼拝堂
ハンドベルクワイア、聖歌隊、トランペット鼓隊
卒業礼拝
3/ 6 <sup>水</sup>
9:10 - 9:50
初等部米山記念礼拝堂
説教 小澤 淳一(初等部宗主任)
6年生を送る礼拝
3/12 <sup>火</sup>
初等部米山記念礼拝堂

(宗教主任 小澤 淳一)

## 高等部より

感謝祭礼拝
11/20 <sup>火</sup>
アドヴェント・コンサート
11/30 <sup>金</sup>
18:30開演
演奏 オルガン:長田 真実氏
主な曲目 JS/PVA: 前奏曲とクーガート長調BWV 541 N.ブルーンズ: いざ来ませ、異邦人の救いほよ M.レーガー: クリスマス入場無料
保護者のためのクリスマス礼拝
12/ 7 <sup>金</sup>
クリスマス讃美礼拝
12/20 <sup>木</sup>
初等部チャペルコンサート
2019年2/21 <sup>木</sup> 15:40 - 16:30
初等部米山記念礼拝堂
ハンドベルクワイア、聖歌隊、トランペット鼓隊
卒業礼拝
3/ 6 <sup>水</sup>
9:10 - 9:50
初等部米山記念礼拝堂
説教 小澤 淳一(初等部宗主任)
6年生を送る礼拝
3/12 <sup>火</sup>
初等部米山記念礼拝堂

(宗教主任 小澤 淳一)

## 大学部より

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

(宗教主任 浅原 一泰)

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

表紙写真
高等部 秋の伝道週間

### Wesley Hall News

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

青山学院創立125周年に「地の塩、世の光」というスローモーターを制定しました。その時に意味が分かりにくいとの声がありましたので、ホームページに解説を載せるなど、理解を得るよう努めました。今、「地の塩、世の光」は、青山学院教育方針を端的に表した言葉として広く知られわたり用いられています。「サーバントリーダー」という言葉もこのような記事を通して次第にご理解いただけたらと思います。

サーバントリーダーとは、特別な存在、特別な人ではなく謙虚に誠実に生きる人の姿ではないかと思えます。青山学院の歴史の中で、多大な功績をあげられた先達の中に、そのようなサーバントリーダーと呼ぶにふさわしい方はたくさんおられます。しかし、私はあえて私が親しく接した方の中から一人のサーバントリーダーを紹介したいと思えます。

親しみを込めてマツゲンと呼ばれていた松元茂さんは今年5月5日に68歳で天に召されました。青山学院初等部に入学してから、中等部、高等部、大学と進まれました。日曜日は千歳船橋教会の教会学校に通いながらラグビーを続け、中等部ではキャプテン、高等部では副キャプテンとして活躍されたそうです。教会学校の夏のキャンプが奥多摩で行われた時には、昼間のラグビー部の練習は休まず、奥多摩と青山を往復しながらキャンプに参加されました。大学卒業後は、証券会社に勤められ各地を転動しながら定年を迎えられました。松元さんは、高等部時代の同級生と結婚しお二人のお子様を授かり、そのころ受洗されます。私が松元さんとお会したのは10数年前、私が中等部の部長で松元さんが中等部の同窓会である緑窓会の副会長だった頃です。松元さんの一番の思い出は、青山学院大学同窓祭でのコーヒーやジュースの販売で拝見したひたむきな姿です。松元さんは、美味しいコーヒーを皆さんに飲んでもらいたいし、富士吉田まで、富士山の美味しい水を汲みにいきます。ブルーマウンテンのコーヒー豆を買ってきて、その場で挽いてコーヒーをいれるのです。ガソリン代と高速代に加えて時間と手間を考えると、一杯200円では足が出るかと思いますが、毎年

Series	Servant Leader
--------	----------------

あなたの疑問に

お応えします!

シュー土<sup>つと</sup>戸<sup>と</sup> ポール

疑問

- ❶ 「紅海の水が割れた」ことが受け入れられない。(中等部3年男子)
- ❷ 見えない人が見えるようになるのが本当に起こるとは信じられない。(中等部3年女子)
- ❸ 復活が信じられない。(中等部3年女子)

素晴らしい質問です。問うべき事柄です。三つとも共通のテーマは奇跡です。奇跡を信じられないのではないのでしょうか。聖書にはいくつかのところで奇跡が起こったとして記されていますが、普通に考えると奇跡はありえない出来事です。奇跡が実際に起こることが果たして可能でしょうか。

生徒がその聖書の記述を信じられないと思うのは当然です。健全な考え方です。超自然的な出来事は普通に起こることがなく、現代社会であっても、古代社会であっても、人が奇跡をまず信じないのは当然です。

イエスの弟子たちもそうでした。イエスが復活するとは弟子たちは思いもしませんでした。復活の朝に、婦人たちが最初にその出来事を見出し、

しかし、天地創造の神はその物質的な法則に限定されてい

るわけではありません。奇跡の可能性が全て、これにかかり

ます。もし、この宇宙全体が神様のご計画によって創られ

ているのであれば、その天地創造者である神は、この宇宙の秩序を超えるのではない

でしょうか。神様はビッグバンを起こし、この宇宙の物理的な秩序をお造りになったので

あれば、紅海の水を割ったり、人を癒したり、復活させたたり

することも簡単にできるのではないのでしょうか。

聖書に記されている奇跡は神様の永遠の力と神性を示すしとして受けとめた方が

良いでしょう。聖書の中でも、そのようなしるしは珍しいものとして記されています。

一つひとつの奇跡に引っかかってしまうよりも、天地創造の神はどのような方なので

はないでしょうか。

### 128th edition November 19, 2018

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

緑窓会の日に挨拶をする松元茂さん

ただ、皆さんが、美味しいねと喜んで飲んでくださることが何より嬉しかったようです。松元さんは千歳船橋教会のバザーでも、同窓祭と同じように手間暇かけたコーヒーを皆さんに提供されていました。材料は全てご自身の献品だったそうです。さらに、クリスマスバザーのチラシを歩いて近隣に配り、チラシを見て教会を訪れる方がおられたとのことです。これも人知れず黙ってされていたのです。

「行いを伴わない信仰は死んだものです(ヤコブ2:26)。これは葬送式に読まれた松元さんの愛称聖句の一つです。松元さんはこの言葉に忠実に生きよとされたように思います。最近は、保護観察になった若者と面談する保護司の働きも始めておられました。亡くなる三日前にご自身が会長をされていた緑窓会の会費を病床から振り込んでおられました。最期まで、マツゲンらしくったと緑窓会の皆さんはおっしゃいます。松元さんは、「自分が好きだからやっているだけなんです」と、コーヒーをいれながら笑っておられました。でも、松元さんが本当に好きなのは、コーヒーを飲んで喜んでくれる皆さんの笑顔だったと思います。自分が人にしてあげられることで、みんなに喜んでもらえること、人に仕えることの喜びを誰よりも深く味わっておられたのだと思います。高ぶることなく、謙虚に誠実に人に仕えた松元さんは、私の中で素晴らしいサーバントリーダーです。今、神様から「よくやった忠実な僕よ」と祝福と誇いの言葉を受けておられると信じます。

初日を迎えた5月27日、告知が不十分であったにも関わらず100名の人々が集まり力強く主を賛美しました。その後6月10日200名、24日270名の参加者となり、主を賛美する群れは広がります。しかも学生のみならず教職員、卒業生、たまたまキャンパスにいた親子連れ、多くの人々が礼

後期の礼拝は 10月21日、11月4日、18日に行われました。
---------------------------------

CHRISTIAN BOOKS & CDs	シリーズ・キリスト教関連メディア紹介
-----------------------	--------------------

『聖書 聖書協会共同訳』
出版社：日本聖書協会
シュー土 <sup>つと</sup> 戸 <sup>と</sup> ポール
青山学院副院長 大学宗主任

「初めに神は天と地を創造された。」
創世記1章1節
2018年12月、日本聖書協会から新しい日本語聖書の翻訳が出版されます。聖書は、世界中で最も多く出版されている本であり、最も多く翻訳されている本でもあります。聖書は古代の文書であるにも関わらず、現代もよく読まれています。言語は時代と共に自然に変化しますので、多くの国々で、約30年毎に新しい聖書翻訳が出版されています。過去30年間、日本において最も広く使われている翻訳は、1987年に日本聖書協会によって出版された新共同訳聖書です。そして今年、新しい世代のために、新しい日本語の聖書が出版されます。正式なタイトルは「聖書 聖書協会共同訳」です。
日本聖書協会はこの新しい翻訳を作成するために、10年以上を費やしました。新しい翻訳と編集事業には100人以上の学者が貢献しました。幸い、数年前からパイロット版も販売されていました。今までの聖書に親しんでいる方々にとって、慣れない言葉もありますが、全体的には新鮮で分かりやすい翻訳であると言えます。
聖書協会共同訳は新共同訳の改訂編集版ではなく、原典からの新しい翻訳です。考古学からの最新の発見や新しい聖書学を生か

し翻訳されていますので、日本語訳としては、最も正確な翻訳とも言えるでしょう。1980年代に口語訳から新共同訳に変わった時には、名称も大きく変わりましたので、難しい側面も生じました。私自身も、新しい翻訳のパイロット版を読んだときに、少し疑問に思う箇所を見つけました。しかし、全体的な観点からは、新しい世代のための新しい翻訳であると言えると思います。

この翻訳は、「礼拝にふさわしい翻訳」として作られていますので、朗読される時に分かりやすくなっています。さらに、より簡潔な日本語をも目指しています。例えば、イエスの有名な教えである黄金律がこのようになっています。「人にしてほしいと思うことを同じように人にしなさい(ルカ6:31)

これから、日本の教会やキリスト

### 128th edition November 19, 2018

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室



拝後のティーパーティーまで残り、学院連携本部提供のおいしいコーヒーやドーナツで歓談して帰ったのです。世代を超えて談笑しあう参加者を眺めながら、青山の新しい文化の始まりを予感したのは、決して私だけではなかったはずです。

大学宗主任会は多くの学生がこの「あたらしい旧暦の朝の過ごし方」を体験し、続けて地域教会の礼拝にも参加することを願っています。最後に、この礼拝に参加した方から頂いたアンケートのコメントを少し紹介します。「いきなり地域の教会に行くのは不安だったので、大学で体験できてよかったです」「歌が多くて楽しかった。ぜひ今後も続けてほしい。聖歌隊の歌をもう一曲聞きたかった。今後、妹も行きたい」「キリスト教の礼拝に対して敷居が高いイメージがありましたが、今回の青山学院の日曜礼拝を通して、そのイメージが変わりました」

「わたしたちが求めたり、思ったりすることすべてを、はるかに超えてかなえることのおできになる」(エフェソ3:20)、キリストイエスに感謝して。

後期の礼拝は 10月21日、11月4日、18日に行われました。

### 128th edition November 19, 2018

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室

クリスマス礼拝
12/18 <sup>火</sup>
14:00 - 16:00
青山学院講堂
特別賛助人ホーム
救世軍恵泉ホーム訪問
2019年1/12 <sup>土</sup>
14:30 - 15:30
保護者聖書の会
(礼拝と聖書の学びと分かち合いの会)
1/23 <sup>水</sup> 2/27 <sup>水</sup>
多目的室



わたしは、わたしの木、あなたがたはその枝である。」(ヨハネ15:5)

大学宗主任会は多くの学生がこの「あたらしい旧暦の朝の過ごし方」を体験し、続けて地域教会の礼拝にも参加することを願っています。最後に、この礼拝に参加した方から頂いたアンケートのコメントを少し紹介します。「いきなり地域の教会に行くのは不安だったので、大学で体験できてよかったです」

「歌が多くて楽しかった。ぜひ今後も続けてほしい。聖歌隊の歌をもう一曲聞きたかった。今後、妹も行きたい」「キリスト教の礼拝に対して敷居が高いイメージがありましたが、今回の青山学院の日曜礼拝を通して、そのイメージが変わりました」

「わたしたちが求めたり、思ったりすることすべてを、はるかに超えてかなえることのおできになる」(エフェソ3:20)、キリストイエスに感謝して。

後期の礼拝は 10月21日、11月4日、18日に行われました。

後期の礼拝は 10月21日、11月4日、18日に行われました。

後期の礼拝は 10月21日、11月4日、18日に行われました。

後期の礼拝は 10月21日、11月4日、18日に行われました。

シリーズ 祈り

恵みによって暗黒の業を捨て、

光のよるいを

身にまとうことが

できますように

クララ(マリア)改革者の祈り、新教出版社)

最も日が短いこの季節に、光である神の御子、主イエス・キリストのご降誕をお祝いするのは意味深いものがあります。なぜなら、主イエスは、最も暗いところにお生まれになった方だと聖書が伝えているからです。

今年も私たちの住む日本は、台風や地震、たくさんの災害を経験しました。今なお深い傷を負っている方がいることを忘れることはできません。また、被災した方だけではない苦しみを抱えながらこの季節を迎えている人もいます。クリスマス。暗闇を照らす光が今ここに生まれられます。

(高等部宗主任 山元 克之)

Wesley Hall News 第128号
2018年11月19日発行
発行 青山学院宗教センター 学院宗教部長 大島 力
東京都渋谷区渋谷4-4-25
TEL:03-3409-6537(ダイヤルイン)
URL http://www.aoyamagakuin.jp/center/index.html
E-mail agcac@aoyamagakuin.jp
編集 ウェスレーホールニュース編集委員会
印刷 株式会社 万全社
編集後記
クリスマス。暗闇の中に光として誕生されたイエス・キリストを心から待ち望み、お祝いする季節が今年もやってきます。過ぎし1年間の歩みを振り返る時に、(色々あったけれど)光の中で、今年も神が全てを共に働かせて益としてくださったと、歳を重ねるごとにこの真実が目が開かれていく思いがします。いつも私たちに注がれている主イエスの深い眼差しがあるから、また次の一歩を踏み出しようと思える。毎年クリスマスの時期に感じる特別な恵みです。(初等部教諭 馬越 嶺)

